

【 家族の一員としての自覚を —誰かのために— p184 】

※ この文章を読んだとき、私の実父と重なり、涙が出ました。私の父も、娘が小学校に入学した直後、進行性（末期）胃癌が見つかり、五年後の生存率はたったの5%でした。

孫のために、せめて小学校を卒業するまではがんばってほしいという家族の願いに応えるため、一生懸命辛い治療をして頑張った父。

最期の最後まで、精一杯の愛情を注いでくれた父でしたが、約束を守ってくれたかのように、卒業式の翌日が葬儀となりました。家族を想う

父の気持ちは、果てしなく大きいものでした。どれだけ辛くても弱音を吐かずに頑張った父を誇りに自分もそうでありたいと娘に話しました。 2年 母



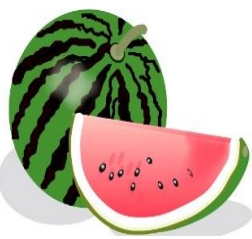
※ 私も子供や孫ができれば、家族のために頑張れるのだろうかと思いました。でも、弱音を吐かず家族を守ってくれた祖父を見習いたいです。 娘

【 励まし合い高め合える生涯の友を — 正岡子規と夏目漱石 — p62 】

※ 子供のころから知っている有名な俳人、正岡子規と小説家の夏目漱石が親友だったと知り、少し驚きました。若くして病に倒れた子規。遠く離れていても相手を思いやり、勇気づけ、手紙を書いている二人の強い友情に感動させられました。今、自分の周りにいる友達を大切にしてい互いを思いやり、生涯の友になるといいなあと思いました。 2年 母

※ 親友、友達を大切にすることを改めて深く考えさせられた気がします。強い友情が人を助けることがあるなら、私もその心をもって、これからの道を歩んでいきたいです。

『友達』という大きな存在を大切に守っていききたいです。昔のお話は、不思議なくらい感動することができるけれど、私も同じ感動を味わってみたい。 娘



【人の善意や支えに応えたい 伝えられなかったありがとう p16 】

※ 「ありがとう。」とても大好きな言葉です。一言こう言ってもらえると、やってよかった…、助けてあげてよかった…と、心から思えます。私も職場で、よく「ありがとう。」と言ったり言われたりするけれど、心の底から相手に「ありがとう」と言っていないような気がします。気持ちを込めた「ありがとう」が大事ですね。後で言っておけばよかったと後悔しないように。 1年 母

※ 私は自然な雰囲気感謝を込めて、「ありがとう」と言える人はすごいと思うし、尊敬します。恥ずかしがらずに「ありがとう」と言える人になりたいです。 娘

【目標を目指しやり抜く強い意志を p16 】

※ 人生のいろいろな段階で目標は変わります。しかし、それは、その時々目標に対して真摯に向き合い努力していくことが、生きているということだと考えているからです。 1年 父

※ 自分より何年も長く生きている人の考えだと思いました。そして、その目標への向き合い方などはまだ真剣に考えられなくて、少し難しいなと思いました。 娘

【人物探訪 —湯川 秀樹— p36 】

※ 「現実には、決して真実の全部ではない。」探究する疑問を持ち続けることが最近なかったの、とてもよい刺激になりました。 2年 母

※ 世の中にあるものが、私たちの当たり前になっている。でも、その中に、まだ私たちの知らない何かがある。これからは探究し、疑問を持ち続けたいと思った。 娘



【 目標を目指し やり抜く強い意志を p16 】

※ 息子とは、中学生という大切な時間をどう過ごすかということをお話したかったので、こちらを選びました。「勉強も野球も、大きい目標を持つのはもちろん必要ですが、日々の小さな目標の積み重ねで大きな目標が達成できる。」という松井秀喜さんの言葉がありました。母さんもそう思います。あなたも、毎日の努力に手を抜かず頑張りましょう。 2年 母

※ 親の期待に応えて、これからもしっかりと頑張ります。 息子

【しばらく二人で黙っているといい。 その沈黙に耐えられるかどうか p65 】

※ 共に同じ時を過ごした者が友達になるのだと思う。そこで一緒に得たものは、たくさんあるに違いない。そんなときこそ、一生の友達になる場合が多いはず。大人になっても友達は支えになってくれるものです。たくさんぶつかり、泣いて笑い合った人こそ、一生の友達になると思う。そんな友達をもてたら幸せですね。 1年 母

※ 親の世代でも、昔からの友達は支えになり、一生の友達になるんだなあと思いました。僕もそんな友達を作りたいと思いました。だから、たくさん友達と笑ったり泣いたり、ぶつかったりして楽しく生きたいです。 息子

【目標を目指しやり抜く強い意志をp16 】

※ 娘に「今の目標は？」と尋ねても、なかなか答えが返ってこず、「…部活」と、返事がありました。今の自分を見つめて、目標が明確になればと思います。それに向かい、一歩ずつ実現できるように、親としてサポートしていきたいと考えます。 1年 母

※ 今までの自分は、目標というものを考えていなかったけれど、母と話したことで、目標について考えることができた。これからは、その目標に向かって頑張りたい。 娘

【 学校や仲間に誇りをもつ —旅立ちの日— p198 】



※ この歌を初めて聴いたのは、息子の卒業式でした。

素敵な詞と優しいメロディーにとっても感動したことを覚えています。歌に込められた思いを知り、感銘を受けてこのページを選びました。私は、朝日中学校の卒業生であることに誇りをもっているし、出会えた仲間にも感謝しています。娘にも、母校を誇りに思えるよう、充実した学校生活を送ることを願っています。親として、「感謝する心」・「認め合う心」・「自分を大切にする心」を娘に大事にしてほしいです。 2年 母

※ 私母校に誇りをもちたいと思いました。「感謝をする心」・「認め助け合う心」を大切にしたいです。 娘

【 人間の強さや気高さを信じ 生きる p12 】

※ 「希望があるところに人生もある。希望が新しい勇気をもたらす、再び強い気持ちにしてくれます。」「私たちは、皆、幸せになることを目的に生きています。」

アンネ・フランクの言葉が響きました。いくつになっても、夢や希望をもつことは大事なことです。それに向かっているのは、幸せを願っているからこそだと思いました。 2年 母

※ 夢や希望をもって頑張ることが大切なのだと思います。それに向かっているのは、幸せを願っているからなのだと感じました。 娘



先日は、除草作業・資源回収に多数参加いただき、ありがとうございました。地域行事とも重なりまして、お忙しい思いをされた方もいらっしゃったことと存じますが、皆様のご協力のおかげで体育祭の準備が大いにはかどりました。朝日中学最後の体育祭にも、是非ご来場ください。生徒の活躍に、乞うご期待！